

私とロータリー

寄稿

ロータリーの仲間に入れていただいたことに誇りと緊張を感じながら例会通いが始まりました。予想に違わず、紳士の集まりでした。その中でS先輩は大変気さくですが、楽しい名司会ぶり、尊敬とあこがれの的でした。

道元禅師のことばに

西尾ロータリークラブ

平田 兼久



心が揃えば、履物も揃う

「心が揃えば、履物が揃うよく用をたしている」と、出るときにきれいにしものがあります。社会でう。履物が揃えば、心がにぎやかで元気な声が聞ておこうと思っておき活躍し成功している先輩揃う」というものがありこえてきました。「あっ、したが、入ってくるなり方の立ち居振る舞い、生ます。ある日、トイレにS先輩だと思った瞬間、のS先輩の素早い行動にきる姿から「奉仕の心」いきますと、履き物が乱S先輩の声途絶えまし 圧倒され言葉を失ってしを勉強させてもらっておれておりました。気持ちした。すると、どうでしょう まいました。気がついたります。

なかなか

先輩方に追

いつけない

私は、念仏

う。S先輩は、乱れていときにすぐ行動に現す、のように「奉仕、奉仕」た履き物をさっさとそろ 実践する大切さを学びま と心の中でつぶやきながえ始めました。「やられした。普段は、にこやかに例会に出かける今日こ たっ!」、「まだまだ、で楽しいメンバーの方々のごろです。ロータリー 私は修行が足りない!」 ですが、いざというときは、素晴らしい自己修養の行動力には目を見張る の場だと思えます。